

# 和歌山徳島航路活性化協議会

平成21年9月29日設置  
平成21年12月2日連携計画策定



## 概要

航路が、和歌山と徳島の地域間交流と暮らしを支える「海の道」として、将来にわたって市民や経済活動、そして観光などの交通に対して、自立して多様な要請に応えるサービスが提供できるよう、交通事業者、市民、行政が連携して、航路の維持と活性化を図るものとする。

### ○新たな観光需要の喚起

大規模イベントとの連携により観光需要を創出し、利用を促進する。  
・ツアー商品開発、ポスター製作など

### ○公共交通利用動機を活性化するコミュニケーション施策の導入

幅広く利用者にコミュニケーションによる働きかけを行い利用促進を図る。  
・運送事業者対象モビリティマネジメント、コミュニケーションアンケートなど

### ○多様な料金施策の導入

利用者が便利で喜んで利用いただける多様な料金施策を実施する。  
・荒天時乗船客への次回割引など

### ○わかりやすいシームレスな情報提供と広報拡充

利用者の視点に立って、乗り継ぎ情報の拡充などのシームレスな情報提供と、利用者の特性に応じた多様な媒体を活用した情報提供で、フェリーの魅力を高め、周知と利用を促進する広報・啓発活動を進める  
・情報検索機器の船内搭載・便利マップによる広報拡充など

### ○誰もが利用しやすく快適な交通サービスの提供

船内施設、ターミナル施設の改装、整備などを通じて、利用者にとって快適で魅力ある空間を創出して、利用の定着を図る  
・フラワーシップ事業、授乳施設改装、船内トイレ改装、ウエルカムゲート設置など

